

地域と作る「笑顔いっぱい勝山小学校」の取組

下関市立勝山小学校

学校運営協議会について

学校運営協議会…年3回実施（5月 12月 3月）

- ・学校運営方針の承認・学校評価について・綱紀保持について
- ・本年度の取組について・漢字検定について
- ・学校行事の開催時期について（2020年度以降春運動会実施に向けて検討）

本年度から事務主任も参画し、
学校の総合力向上を図っています。



勝山地区夢プロジェクト推進協議会…年3回実施（6月 11月 2月）

- ・本年度の取組について・熟議について・各校の現状とCSの取組状況について

特色ある活動

◆ 平成30年度 第7回「リアル熟議 in かつやま」

実施日 平成30年8月19日（日）

テーマ 安心安全で住みよい勝山～みんなで作ろう安全マップ～

参加者 127名（小学生、中学生、保護者、地域関係者、教職員）

内容 勝山地区の防犯対策マップをもとに熟議を行い、安心安全で住みよい町にするための具体的な提案が出されました。小学生や中学生も大人に交じってしっかりと意見を交わすことができました。



《出された意見から》

- ・防犯対策マップの周知を図り、危険箇所の見守りを強化してほしい。
- ・自転車や歩行者のマナーを徹底しよう。（道いっぱい広がらないなど）
- ・街灯や看板の設置など、行政にも呼びかけていこう。
- ・草刈りや通学路のごみ拾いなどを通して、地域の死角をなくしていこう。



◆ 「第4回かつやま絵本を作る集い」～明治維新150周年記念 勝山御殿物語をつくろう～

実施日 平成30年7月31日（火）～8月3日（金）

参加者 勝山小・一の宮小児童16名 保護者、地域関係者、教職員

内容 明治維新150周年にあたる今年は、勝山御殿の由来を絵本にしました。下関市立歴史博物館の松田和也学芸員や青山文庫の黒瀬圭子さんのお話を聞いて、イメージを膨らませ、素敵な作品が仕上がりました。この活動を通して、勝山地区への関心を深め、ふるさと勝山を愛する気持ちが育ちました。



勝山御殿って
すごいな



来年度に向けて

勝山小の児童が笑顔で学校生活を送るために、引き続き見守り活動の充実や、外部人材を活用した授業支援について取り組んで行く予定です。また、教職員の業務改善等についても、コミスクで検討していこうと考えています。

地域とともにある学校をめざして

下関市立一の宮小学校

学校運営協議会について

◆主な協議内容

【第1回学校運営協議会（5月）】

・学校経営や現状の説明をし、質疑・応答をしました。会議終了後は、1年生おめでとう集会を参観していただきました。

【第2回学校運営協議会（11月）】

・各部会（豊かな心、健康・安全、確かな学力）の取組の状況を説明し、質疑・応答をしました。会議終了後は、各学級の授業を参観して、感想や意見をいただきました。



↑学校運営協議会

特色ある活動

◆地域の方に学校のことを知っていただくために

【大人の体験授業】

子供たちが今学習していることやこれから学習しようとするなど地域の方に体験していただき、学校のことをよく知って親しみをもってもらおうと企画しました。

1学期には「水墨画教室」、2学期には「電磁石教室」を実施しました。3学期には、2020年度から小学校で必修化されるプログラミング教育を踏まえ、「ロボットプログラミング教室」を企画しています。



↑大人の体験授業

【学校レストラン】

10月16日（火）「学校レストラン」として、学校給食を試食していただく企画をしました。栄養教諭から、給食に牛乳が毎日付いている理由など、栄養を考えて献立がつくられていることを地域の方に話し、給食についての理解を深めていただきました。

【合同研修会】

勝山中学校区3校合同で研修会をしています。今年度は「特別の教科道徳」について、山口大学教育学部附属小学校の先生を講師にお招きし、研修しました。3校の学校運営協議会委員の方にも案内し、学校教育への理解を深めていただくようにしました。

◆熟議の実施（勝山中学校区3校合同で実施）

実施日：平成30年8月19日（日）

テーマ：安心安全で住みよい勝山「みんなで作ろう安全マップ」

参加者：各学校運営協議会委員、地域の方、保護者、教員

今年度は保護者、地域、教職員、中学生だけでなく、小学生も参加しました。昨年度作成された安全マップをもとに、更に安心安全な勝山地区にするにはどうしたらよいか話し合いました。



↑熟議

来年度に向けて

「大人の体験授業」や「学校レストラン」など、学校に来ていただく機会を設け、多くの方に学校の様子をよく知っていただきたいと考えています。その上で、ご理解とご協力をお願いするとともに、地域みんなで子供たちの成長を支援していただければと思います。

地域とともにある学校をめざして

下関市立勝山中学校

学校運営協議会について

・主な協議内容

- 第1回 本年度の活動、学校運営協議会連携組織、学校の現状について（4月）
- 第2回 学校・地域の連携状況の確認（6月）
- 第3回 熟議、夢プロジェクトについて（7月）
- 第4回 熟議への参加（8月）
- 第5回 2学期行事、熟議（提案）、前期学校評価について（9月）
- 第6回 推進プロジェクト別協議について（10月）
- 第7回 夢プロジェクト（報告）、推進プロジェクト別全体協議（11月）
- 第8回 各推進委員からの情報交換（12月）
- 第9回 後期学校評価、年間の反省、綱紀保持研修（1月）
- 第10回 次年度の学校運営について、学校評価書について（3月）

特色ある活動

◆小中連携教育の取組



左：【学力向上教室】（小学生）

夏休みの小学生学力向上教室へボランティア講師とともに学校運営協議会委員、生徒、教職員が講師として出向き、特に中学生講師は小学生やボランティア講師に大好評でした。

右：【小6中学校見学会】

本校校区の6年生が1時限（2教科）の授業後、部活動を見学しました。中学校の授業や先生への不安の解消や部活動への関心を高めてもらうために実施しました。

◆熟議 参加者（合計 120名）



【熟議】

勝山地区小中学校の教職員、保護者、小中学生、地域住民により、「安心安全で住みよい勝山」（みんなで作ろう安全マップ）をテーマに協議しました。ここでの意見を元に交通安全重点地域を小中学校で抽出し、安全対策情報として提供しました。

◆勝山御殿明治維新 150 年記念イベント仮装行列



【仮装行列】

勝山地区まちづくり協議会主催の勝山御殿明治維新 150 年記念イベントに参加しました。本校生徒 21 名が「従者・女官」に扮し仮装行列をしました。

来年度にむけて

- ・来年度も「中学生講師」や「小6中学校見学会」に取り組み小学生の中学校生活への不安（中1ギャップ）の解消の一助としていきます。
- ・従前来の課題として教職員の参画意識の醸成が挙げられるが、未だに地域の力をお借りして「ともに学校を創る」までには至っておらず、改善が急務であります。教員が地域教育資源の活用のためにその方策をコーディネーターとともに探究するなど抜本的に発想を転換し、「地域と連携したふるさとを愛する心の育成」につながる第一歩にしたいです。